



2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 アクシスコンサルティング株式会社 上場取引所 東
コード番号 9344 URL <https://axc-g.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山尾 幸弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 半田 晴彦 TEL 03 (3556) 1812
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（当社ホームページに四半期決算説明動画を掲載予定）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	1,036	-	169	-	170	-	103	-
2023年6月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 103百万円 (-%) 2023年6月期第1四半期 一百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	21.10	20.49
2023年6月期第1四半期	-	-

(注) 当社は、2023年6月期第1四半期について四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年6月期第1四半期の数値及び2024年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	3,354	2,758	82.2
2023年6月期	3,497	2,654	75.9

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 2,758百万円 2023年6月期 2,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年6月期	-	-	-	-	-
2024年6月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,123	18.0	808	20.0	806	25.2	487	16.5	99.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期1Q	4,922,460株	2023年6月期	4,919,400株
② 期末自己株式数	2024年6月期1Q	27株	2023年6月期	27株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期1Q	4,920,619株	2023年6月期1Q	－株

（注）1. 当社は、2023年6月期第1四半期において、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年6月期第1四半期の期中平均株式数（四半期累計）は記載していません。

2. 当社は、2022年11月7日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業務等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「人が活きる、人を活かす。～人的資本の最大化・最適化・再配置～」をミッションとし、「事業を通じて、新しい価値を創造し、すべての人が生き活きと働く社会創りをめざします。」をビジョンとして掲げております。

近年、グローバル競争の激化、テクノロジーの進展、人口減少といった環境変化のなかで、社会の課題解決と新しい価値やイノベーションの創出が求められております。そのためには、人材を資源 (Human Resources) より資本 (Human Capital) と捉え、不足、偏在するコンサルタントなどの高いレベルの専門性と能力を持った人材を最適配置し、企業や社会の課題解決、価値創造を推進することで、その価値がシェアされ循環し続けてゆくことが必要とされております。当社グループは、そのような変化に対応し、持続可能な未来に新しい企業価値を提供していくために、コーポレートステートメント「あらゆる課題は、人で解決する。」のもと、課題の発見、解決、価値創造に答えるべく、コンサルタントなどのハイエンド人材領域の人材紹介及びスキルシェア推進による経営・事業課題の解決支援を提供しております。

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復の動きが見られました。一方で、国際情勢の緊迫化、物価上昇、金融資本市場の変動リスクなどにより、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客が属するコンサルティング業界においては、企業のDX (デジタルトランスフォーメーション) に向けたコンサルティング需要が、企業の全社的な変革や中長期の戦略に組み込まれるなど引き続き堅調に推移しており、ハイエンド人材に対する需要も底堅く推移しております。他方、大手コンサルティングファームを中心に、これまでコンサルティング需要の拡大に伴い採用を続けてきた若手層に調整が入り、厳選採用の傾向が強くなりつつある一方で、マネージャー以上については人材が不足し採用意欲が旺盛となるなど、各社の人材需要に変化が見られております。当社グループは、これらの変化に対し、当年度後半からの効果発現の本格化を見据え、マネージャー以上への対応力強化をはじめ、ハイエンド人材の需要を広く取り込むべく営業機能の強化等を進めております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は1,036,625千円となりました。利益面につきましては、人員増強に伴う人件費の増加等により、営業利益は169,392千円、経常利益は170,087千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は103,830千円となり、売上・利益ともに概ね期初の想定どおりの進捗となりました。

なお、当社グループはヒューマンキャピタル事業の単一セグメントであります。サービス別の状況は次のとおりであります。

人材紹介につきましては、コンサルティングファームのマネージャー以上に注力していた案件を将来のビジネス成長に向けてリバランスするため、前年度後半から若手層への取り組みを進めてきた効果により、当第1四半期の入社決定人数はコンサルティングファームの若手層を中心に前年同期比で大幅に増加しました。平均売上単価については、比較的年収水準の低い若手層の割合が増加したことにより、前年同期を下回りました。これらにより、売上高は706,284千円となりました。

スキルシェアにつきましては、「フリーコンサルBiz」が、主要顧客であるコンサルティングファームのニーズが変化するなか、フォロー体制を整備して対応を図ったものの競合激化の影響もあり、売上高は330,340千円となりました。なお「コンパスシェア」は、キャンペーン施策の実施など、現役コンサルタントの登録シェア拡大に向けて着実に進捗しております。

(参考) 各サービスの指標

		2023年6月期 第1四半期実績	2024年6月期 第1四半期実績	増減率
人材紹介	入社決定人数 (人) ^(注1)	155	190	22.6%
フリーコンサルBiz	稼働人数 (人) ^(注2)	195	189	△3.1%

(注) 1. 求職者が求人企業に入社後一定期間内に自己都合により退職した場合、紹介手数料の一部を返金する契約を締結しておりますが、当該返金対象となった場合も入社決定人数に含めております。なお、人材紹介 (正社員採用サービス) の一部取引について外部提携する場合がありますが、当該提携先で決定した場合は、入社決定人数に含めておりません。

2. フリーコンサルタントの月次の稼働人数の合計となります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,171,044千円となり、前連結会計年度末に比べ178,509千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が314,869千円減少した一方で、売掛金が116,195千円増加したことによるものです。固定資産は183,836千円となり、前連結会計年度末に比べ35,529千円増加いたしました。これは主に、差入保証金が35,554千円増加したことによるものです。この結果、資産合計は3,354,880千円となり、前連結会計年度末に比べて142,979千円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は546,531千円となり、前連結会計年度末に比べ221,964千円減少いたしました。これは主に、従業員賞与の支出等により未払費用が136,852千円減少及び未払法人税等が74,370千円減少したことによるものです。固定負債は49,466千円となり、前連結会計年度末に比べ25,366千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が24,857千円減少したことによるものです。この結果、負債合計は595,997千円となり、前連結会計年度末に比べ247,330千円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,758,883千円となり、前連結会計年度末に比べ104,350千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が103,830千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想につきましては、2023年8月14日に公表した業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,898,956	2,584,087
売掛金	363,278	479,473
その他	87,319	107,484
流動資産合計	3,349,554	3,171,044
固定資産		
有形固定資産		
建物	41,493	41,493
減価償却累計額	△27,191	△27,731
建物(純額)	14,301	13,762
工具、器具及び備品	44,861	40,027
減価償却累計額	△28,359	△23,282
工具、器具及び備品(純額)	16,501	16,745
その他	4,902	—
減価償却累計額	△3,431	—
その他(純額)	1,470	—
有形固定資産合計	32,274	30,507
無形固定資産		
ソフトウェア	11,939	14,409
無形固定資産合計	11,939	14,409
投資その他の資産		
繰延税金資産	78,138	78,138
その他	25,954	60,780
投資その他の資産合計	104,092	138,918
固定資産合計	148,306	183,836
資産合計	3,497,860	3,354,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	144,742	136,116
1年内返済予定の長期借入金	87,434	91,843
未払金	110,315	76,215
未払費用	178,266	41,413
未払法人税等	145,999	71,628
返金負債	6,692	8,076
賞与引当金	—	52,669
その他	95,046	68,569
流動負債合計	768,495	546,531
固定負債		
長期借入金	73,742	48,885
その他	1,091	581
固定負債合計	74,833	49,466
負債合計	843,328	595,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	754,584	754,845
資本剰余金	750,718	750,977
利益剰余金	1,149,346	1,253,176
自己株式	△116	△116
株主資本合計	2,654,532	2,758,883
純資産合計	2,654,532	2,758,883
負債純資産合計	3,497,860	3,354,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,036,625
売上原価	343,442
売上総利益	693,182
販売費及び一般管理費	523,790
営業利益	169,392
営業外収益	
受取利息	3
リース解約益	1,412
雑収入	38
営業外収益合計	1,454
営業外費用	
支払利息	434
為替差損	218
雑損失	106
営業外費用合計	759
経常利益	170,087
特別損失	
固定資産除却損	1,464
特別損失合計	1,464
税金等調整前四半期純利益	168,622
法人税等	64,791
四半期純利益	103,830
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,830

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	103,830
四半期包括利益	103,830
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	103,830

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自2023年7月1日 至 2023年9月30日)

当社グループの事業セグメントは、ヒューマンキャピタル事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。